1

歴博学芸員と歩く歴史絵巻　～雄琴城とその周辺を訪ねて～

日時：令和２年１１月１４日（土）　１２：３０～１６：００
場所：ＪＲおごと温泉駅周辺
受講生：１３名
講師：大津市歴史博物館学芸員　和田　光生 氏
協力：滋賀大学教育学部教授　神部　純一 氏
　　龍谷大学政策学部教授　只友　景士 氏
　　龍谷大学只友ゼミ生９名
　　おおつびと倶楽部　　徳野　有仁 氏

【講座内容】
〇オリエンテーション
〇歴史探訪（「雄琴城」とその周辺を訪ねて）
〇まとめ

【概　要】
　講師の案内のもと、雄琴、千野の町並みを歩きながら雄琴城跡をはじめとする史跡を訪ねた。私たちが送っている日常生活は、祖先の、その地域の様々な思いや闘いがあって成り立っているということを考えさせられた。

【受講生のことば】
　フィールドワークをするには、絶好の天気に恵まれた。丘陵地にできた町で、坂が多く、琵琶湖を見下ろす景色が美しかった。戦国時代に湖上をゆく船が多く見られたことだろう。比叡山とのつながりの深さや、この土地の人たちの信仰心の厚さを感じることができた。
　浅井・朝倉方についていた秀純が、焼き討ち前に織田方に付き、隣の仰木が皆殺しという憂き目に遭ったのに対し、生き残ったことや、その後の戦には名前が残っていないなど、生き延びるために、その時々の状況判断を間違えなかった.ことが、今の和田氏につながっているのかなと、歴史のおもしろさを学べた。（北居　明美 氏）

【当日の様子】

歴史探訪の様子